



2020年2月6日

各位

会社名 株式会社デサント
代表者名 代表取締役社長 小関 秀一
(コード番号：8114 東証第一部)
問合せ先 取締役 常務執行役員 土橋 晃
(TEL：06-6774-0365)

**特別損失の計上及び繰延税金資産の取り崩し、
通期業績予想の修正並びに配当予想の修正（無配）に関するお知らせ**

当社は、本日発表の「特定子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ」及び「特定子会社の清算及び事業休止に関するお知らせ」に記載のとおり当社の連結子会社2社の清算及び休止を決議したほか、関係会社株式売却損の計上等により2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の連結決算及び個別決算において特別損失の計上及び繰延税金資産を取崩す見込みとなりました。これに伴い2019年11月6日に公表した2020年3月期の連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 連結決算及び個別決算における関係会社株式売却損

当社連結子会社であるイノヴェイトグループ（PEDES INVESTMENTS LTD.他、同グループ子会社4社）の株式を売却することにより、連結決算において約786百万円、個別決算において約363百万円を関係会社株式売却損として特別損失を計上する見込みとなりました。株式売却等の詳細については本日発表の「特定子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) 連結決算における事業撤退損失

当社の連結子会社であるDESCENTE NORTH AMERICA INC.の解散及び清算に伴い約161百万円、当社の連結子会社DESCENTE ATHLETIC AMERICAS INC.の事業休止に伴い約63百万円の事業撤退損失（在庫評価損及び固定資産に係る減損損失等）を特別損失として計上する見込みとなりました。両子会社の清算及び事業休止の詳細については本日発表の「特定子会社の清算及び事業休止に関するお知らせ」をご参照ください。

(3) 個別決算における関係会社株式評価損

当社の連結子会社である DESCENTE NORTH AMERICA INC. の解散及び清算に伴い約 199 百万円、当社の連結子会社 DESCENTE ATHLETIC AMERICAS INC. の事業休止に伴い約 549 百万円の関係会社株式評価損を特別損失として計上する見込みとなりました。両子会社の清算及び事業休止の詳細については本日発表の「特定子会社の清算及び事業休止に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本特別損失は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

(4) 個別決算における貸倒損失

当社連結子会社である DESCENTE NORTH AMERICA INC. の清算に伴い、同社への債権について約 248 百万円を貸倒損失として特別損失を計上する見込みとなりました。

なお、本特別損失は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 連結決算及び個別決算における繰延税金資産の取り崩しについて

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、現時点での将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を連結決算において 600 百万円、個別決算において 100 百万円を取り崩し、法人税等調整額に計上する見込みとなりました。

3. 連結業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2019年11月6日時点)	百万円 130,800	百万円 1,100	百万円 1,200	百万円 700	円 銭 9.28
今回発表予想(B) (2020年2月6日時点)	130,800	1,100	1,200	△1,000	△13.26
増減額(B-A)	—	—	—	△1,700	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	142,443	7,935	8,458	3,944	52.31

●連結業績予想修正の理由

売上高、営業利益、経常利益については、概ね前回修正発表予想通りに推移しております。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、関係会社株式売却損及び繰延税金資産の取り崩しなどにより、前回修正発表予想を大幅に下回る見込みとなりました。

4. 個別業績予想の修正について

2020年3月期通期個別業績予想値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2019年11月6日時点)	10,100	1,300	200	2.65
今回発表予想(B) (2020年2月6日時点)	10,100	1,300	100	1.32
増減額(B-A)	—	—	△100	
増減率(%)	—	—	△50	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	10,990	5,529	955	12.68

●個別業績予想修正の理由

売上高及び経常利益については、概ね前回修正発表予想通りに推移しております。当期純利益につきましては、関係会社株式売却損、事業撤退損失、関係会社株式評価損、貸倒損失及び繰延税金資産の取崩しなどにより、前回発表予想を大幅に下回る見込みとなりました。

5. 2020年3月期配当予想の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	—	3.00	3.00
今回修正予想	—	0.00	0.00
前期実績 (2019年3月期)	0.00	26.00	26.00

●配当予想修正の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保するとともに、株主の皆様に対しては安定配当を目指しつつ、業績と配当性向を勘案して、適正な利益還元に努めております。

しかしながら、上記のとおり関係会社株式売却損等の特別損失を計上したことにより、2020年3月期は親会社株主に帰属する当期純損失の見通しとなることから、誠に遺憾ではございますが、2020年3月期の期末配当金を2019年11月6日に修正公表した1株当たり「3円」から「無配」に修正させていただきます。

当社は、継続的に業績が低迷していた欧米事業からは撤退し、経営負担を軽減します。そして中期経営計画「D-Summit 2021」の重点施策を推進し、アジア(日本・中国・韓国)の3本柱の収益源を強化し、当社のアジアにおける競争力を更に高めていきます。着実な企業価値の向上を実現することで、早期の復配も含め、株主の皆様へより多くの還元が可能となると考えております。引き続き御支援賜りますようお願い申し上げます。

(注)上記予想は、現時点で得られた情報に基づいて算出しております。したがって実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上